

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2023～2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 英樹
幹事 石川 泰隆
会報委員長 岡田 行永

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3210回例会プログラム

[当年度＝8回目；当月＝1週目]

2023年（令和5年）9月4日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:15 〈食事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 会長挨拶並びに会長報告
8. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(9/12) ……
職場例会（職業奉仕委員会）
11:45～ 食事
12:30～15:00 例会・見学
於：へきなんたんトピアおよび
碧南火力発電所
※9月11日(月)の例会変更分です。
(9/18) ……休 会（法定休日）

2. クラブフォーラム……………〈雑誌委員会〉

- 13:00 卓話「ロータリーの友について」
講師 雑誌委員会委員長 加藤大志朗 会員
14. 謝 辞
15. 点 鐘……〈会長〉
16. 閉会宣言
13:30 17. 散 会

出席

会員総数 96名 出席免除 26名
出席義務者＋免除者の内例会出席者 86名
欠 席 7名 出席率 91.86%
前々回（8/21）の修正出席率 100%

会長あいさつ

加藤 英樹



先日家の近くをドライブしていたら、東浦町の緒川北の交差点横の建物の解体をしていました。

ここは昔「ラブラ東浦」があったところでした。「ラブラ東浦店」は1983年、昭和58年にオープン。ラブラブランド廃止後は「ユニー東浦店」として営業していました。そのころ良く母にお使いを頼まれていました。でも、99年、平成11年に閉店。2年ほど放置された後ミドリ電化になり、その後エディオン東浦店とTSUTAYAとスタバが入っていました。まだ刈谷にスタバが無かった頃に東浦町にスタバができて衝撃を受けた事を覚えています。そして、2001年には近くにイオン東浦店オープンし、今の緒川駅辺りの繁栄へと続きます。栄枯盛衰を目の当たりにしている気がします。

10年ほど前までは娘とそのTSUTAYAにCDを借りに行きました。そんなTSUTAYAやCCCなどが代表するレンタルCDショップも激減しているようです。理由はAmazonやApple Musicのようなsubscriptionやdownload型の音楽配信が台頭してきたからです。

音楽を聞く方法はどんどん変化してきました。CDの前はカセットテープでした。もう車にカセットテープデッキが標準装備でなくなってからどれだけ立つでしょう。

僕は小学校の時にラジカセを買ってもらって、ラジオから流れてくる音楽を録音していました。音楽がスタートするのと同時に録音開始のスイッチを押すのに苦労しましたし、たまにDJがしゃべり続けるのでイライラ、ドキドキしながら録音した事を覚えています。録音した

テープを切り貼りして編集していた時もありました。その後カセットのダブルデッキができて編集は格段に楽になりました。

そう言えば若い頃のデートは車でした。海に行くなら海用のカセットテープを、スキーに行くならスキー用のカセットテープを一生懸命編集して持っていきました。ちょっと変わった先輩の車にその先輩の彼女と一緒に乗っていた時、流行りの楽曲がすべて先輩のギターの弾き語りで、中には先輩のオリジナル曲も入っていて、さすがに快適なドライブには程遠い時間を過ごしたことを覚えていますし、当然、後日先輩が彼女と別れていたことは言うまでもありません。

それより以前は音楽を聞くのはレコードでした。僕は子供だったのででんとう虫の形をしたレコードプレーヤーで聞いていたように思います。どこにあったか覚えていませんが大きなキャビネット型のレコードプレーヤーもありました。友達の家にはコンポがあってレコードをカセットテープに録音してもらった事もありました。

レコードで音楽を聞く時はまずスプレーで静電気を除去して、柔らかい布がついたレコードクリーナーで表面の細かいゴミを除去してからターンテーブルにレコードを置いて、静かに針をレコードの上に置いて、カリカリ、ザーザーと音がして、そして音楽がなり始める。そうすると温かみのある柔らかい音が鳴り始める。きっと昨年小川会長が紹介されていたサンバレーさんの真空管アンプはベストマッチなのでしょう。そんな手間ひまがかかるレコードだからこそ今でも人々に愛されているのかも知れません。

ところで、レコードの発明はエジソンだと言われています。もともと音楽を記録するためではなく、人の声を記録するために発明されたと言われています。

うちにあったレコードは、僕らがフリスビーのように投げて割ってしまいましたが、カセットテープやCDと違い、今はレコードが見直されているそうです。もしご自宅にアルバム等があれば大切に取っておく事をお勧めします。決してフリスビーのように投げてしまわないようにしてください。

デジタル技術が進めば進む程、レコードや真空管アンプのようなアナログ技術に懐かしさや温かみを感じてしまいます。

現在は本もデジタル技術で電子書籍となり、雑誌もスマホやiPadで見る時代になりました。妻はそんな電子機器よりも図書館で実際に本を借りて読む方が楽しいと言っていました。それもそうだなあと思いました。ロータリーの友も皆様には100%紙媒体の物を配布しておりますが、今はMY rotaryからデジタル版を見る事もできます。

本日のプログラムは、加藤大志朗会員による「ロータリーの友について」の卓話です。是非お楽しみください。

還暦のお祝い



杉浦 裕司 会員

銀婚式のお祝い



岡田 行永 会員

お 祝 い

9月の会員の誕生日…中村美智雄、神谷龍司、前田孝司、鈴木豊、出口達也、杉浦裕司、豊田貴久、都築浩介、安田奏子会員。

配偶者の誕生日…今村典子（順）、横山知子（宜幸）、兵藤千香（文男）、鬼頭かおり（一浩）、安田幸則（奏子）様。

結婚記念日…加藤繁則、伊藤節夫、渡部亨、岡田行永、澤田昌秀、山下雅則、新美大輔、二村寿泰会員。

9月度入会記念日…杉浦芳一、加藤哲也、野村紀代彦、藤井邦彦、石川泰隆会員。

クラブフォーラム

卓話「『ロータリーの友』について」

講師 雑誌委員会 委員長 加藤大志朗 会員



ロータリーの友事務所より、『友』誌について、ロータリアンに知っておいて頂きたい内容をお伝えします。

・RIから認可された『ロータリーの友』の購読義務があり、RIが指定する記事については、ぜひ読んでおいて欲しい事。

・昨今の動向として、DEI推進（多様性、公平さ、イ

ンクルージュン)に取り組んでおり、その一環として表紙には、障害のあるなしにかかわらず、豊かな才能と表現で彩られた作品を採用している事。

- 電子版では、創刊号からすべてのバックナンバーを見ることが出来、特に検索機能が充実しているのでぜひ活用頂きたい事。
- 『ロータリーの友』創刊のきっかけは、1952年に日本のロータリーが2地区に分割されたことで、お互いの地区をよく知っていたいという思いから生まれた雑誌である事。
- 横書きページでは、RI関連記事とロータリーに関する理解を深める記事を中心に。縦書きページでは会員同士の親睦を深められるような記事を掲載している事。
- 投稿を募集している様々なコーナーがあり、投稿がきっかけで友達が出来たり、同じ趣味のグループが出来た等、まだ会ったことのないロータリアンと友達になるチャンスなので、ぜひ投稿をしてみたいはいかがでしょうか。
- 『ロータリーの友』は、ロータリーの目的を推進し、ロータリアンの親睦を育むのに役立つ雑誌、というものが目指すところ。ぜひご愛読、ご活用下さい。…以上です。

投稿については、『うちの子』や『パズルDEロータリー』、また俳句・短歌・川柳のコーナーなどが、個人でも取り組みやすく、ぜひ投稿してみたいはいかがでしょうか。

また、雑誌委員会としても、委員会報告で『友』誌の内容を紹介すると共に、クラブの話題で適切なものがありましたら投稿してまいりたいと思います。

